

講演会のお知らせ

阿武隈川の水とともに暮らす 私たちの可能性について考える

遊水地って何?と思った方こそぜひ。

私たちのまちを守る重要な仕組みについて

一緒に考えてみませんか?

開催日時

2025. **1.16** (木)
18:00-19:50



参加無料

定員 200名
先着順

場所

矢吹町文化センター

内容

講演・パネルディスカッション

第一部：講演「気候変動下における流域一貫活動の必要性について」

講師 川越清樹教授

40分程度

～休憩～

第二部：パネルディスカッション

60分程度

「阿武隈川の水とともに暮らす私たちの可能性について考える」

講師

福島大学共生システム理工学類 川越清樹 教授

博士(環境科学) 東北大学

専門分野：防災工学・河川工学・水文学・環境影響評価

2009年に福島大学着任。以降、福島県に関する災害、水資源、水環境に関わる気候変動による影響とともに、国土交通省、環境省、文部科学省、JICAのプロジェクトを通じて日本、世界の影響評価を進め、グローバル視点の研究に従事する。阿武隈川においては、リバーカウンセラー、阿武隈川上流遊水地群地内利活用検討会委員長、阿武隈川河川整備委員会委員を務める。



「阿武隈川緊急治水対策プロジェクト」により整備が予定されている遊水地群の効果や阿武隈川流域治水の考え方、整備される関係3町村における効果やメリット等について専門家から話を聞くことで、流域治水について理解を深めることを目的に開催します。

主催：三城目地区遊水地対策協議会

後援：矢吹町、鏡石町、玉川村

協力：福島大学、国土交通省福島河川国道事務所、
流域ぱらっとフォーム

【お申し込み・お問い合わせ】

三城目地区遊水地対策協議会事務局

農業振興課 遊水地対策室まで

お電話またはQRコードから！

電話：0248-42-2115



QRコード